

関西大学経済・政治研究所 第237回産業セミナー

聴講無料
事前申込不要

分権社会の構築と地方税・地方債

【開講の挨拶】

地方創生が課題となっている今日、地方財政運営の現状と課題を考えてみる。また、今後、分権社会の構築に不可欠な、財政運営の基盤となる地方税のあり方についても取り上げる。また、地方税と並ぶ財源である地方債の発行多様化、市場化が進んでいる今日、地方債市場の現状と課題を考察する。

<財政の健全化と公会計改革研究班 主幹 柴 健次>

日時：2019年10月31日(木)13:00~16:10

会場：関西大学 梅田キャンパス

8階大ホール“KANDAI Me RISE ホール”

〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1番5号 TEL: 06-4256-6410

【テーマと報告者】

「地方債調達の多様化と市場化」

財政の健全化と公会計改革研究班 研究員
関西大学 商学部准教授

田村香月子

「分権社会と地方財政」

財政の健全化と公会計改革研究班 研究員
関西大学 経済学部教授

林 宏昭

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。(定員 200名)
- ◆ 問い合わせ先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号
関西大学研究所事務グループ TEL(06)6368-1179/FAX(06)6339-7721
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主催 関西大学経済・政治研究所
後援 大阪商工会議所
大阪市工業会連合会
大阪市産業経営協会
株式会社りそな銀行



関西大学

